

西武新宿線をくぐり国道16号に直結 トンネルで奥富・柏原へ

東京狭山線が開通



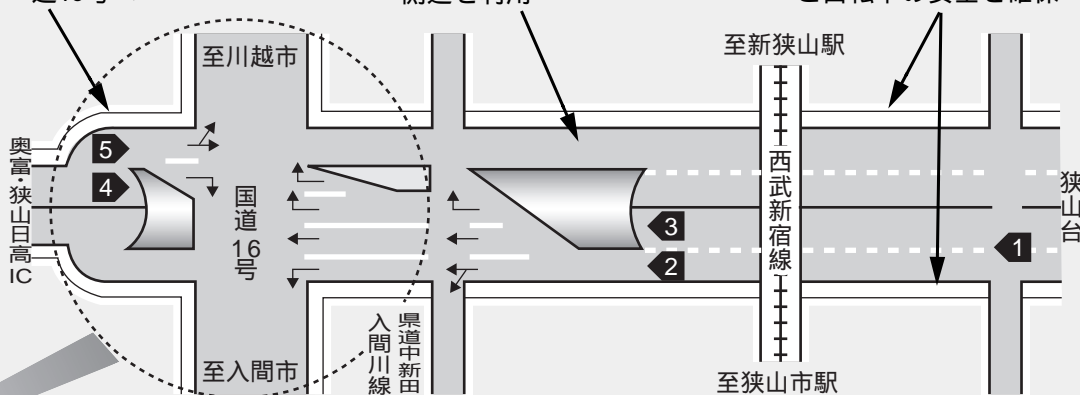
奥富から側道を上り国道16号へ



国道16号から狭山台へは側道を利用



歩道を整備して歩行者と自転車の安全を確保



狭山台から西武新宿線をくぐるとトンネルと側道に分かれます

3月13日(日)、都市計画道路・東京狭山線の沢地区から奥富地区まで約730mの区間が開通します。この区間は平成6年度から工事を進めてきましたが、西武新宿線と国道16号を立体交差にしたことで、交通の利便性と安全性を高めました。工事期間中は、ご協力ありがとうございました。

■狭山台から国道16号・奥富方面へ

①狭山台から天守寺(てんしゅうじ)を右に見て直進すると、今回開通する区間が始まります。

車道は、片側2車線で幅員はそれぞれ3.25mです。車道の両側には歩道を設置して、歩行者と自転車の安全を確保しています。正面には西武新宿線が見え、その線路をくぐるように左に上る坂(側道)があります。

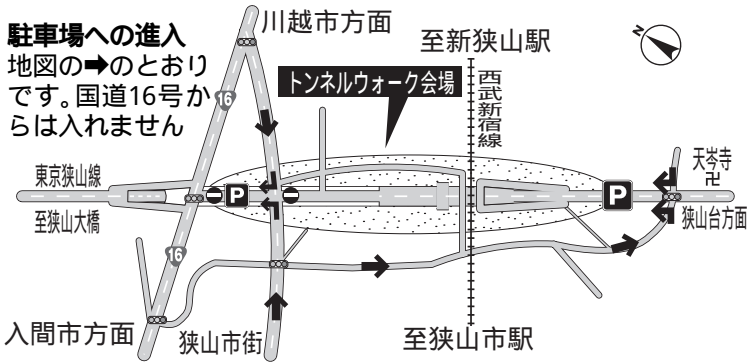
②狭山市街や国道16号に向かう方は、左車線を走行してこの道を上ってください。上りきった交差点(県道中新田入間川線)を左折すると狭山市街直進すると16号との交差点です。

③一方、右の車線を直進すると、狭山市初のトンネル(延長403m)に入ります。このトンネルは国道16号の下を通り、奥富地区から狭山大橋(有料道路)を渡り、圏央道狭山日高インターチェンジへと続きます。

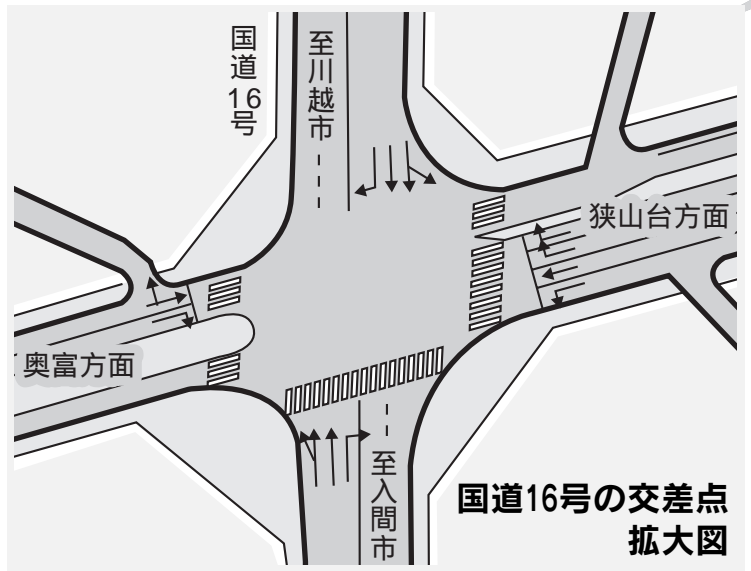
3月6日(日)、トンネルウォーク

狭山市初のトンネルを歩きませんか

東京狭山線の開通に先立ち、車道を歩行者に開放します。開通する区間には、狭山市で初めてとなるトンネル(延長403m)も含まれています。当日は、工事の経過なども紹介します。皆さんお誘い合わせておでかけください。
 日時3月6日(日)13時~16時(雨天決行) 内容工事パネル展示、プロジェクターによるPR、道路公社のPR、産地直売コーナー、草花の配布(先着200名)



東京狭山線は、トンネルで国道16号の下をくぐります



- 市都市計画課へ 内線2219
 - 埼玉県道路公社狭山事務所へ ☎049 243 2023
 - 埼玉県川越県土整備事務所へ ☎049 243 2023
 - 埼玉県道路公社狭山事務所へ ☎2956 6497
- 問合せ
- 市では、今後も埼玉県と協力し、市内の未開通区間約1.1kmの整備に向け取り組んでいきます。また、1月には地元の人々の山林地権者から、平地林の保全活用とともに、東京狭山線の早期開通に向けた提言書が、県と市に提出されました。さまざまな意見などを踏まえ、安全で快適な路線の整備を目指します。
- 全線の早期開通を目指して
- 4 奥富から狭山台や所沢方面に向かう方は、直進してトンネルを通ってください。
- 5 国道16号を利用するときは、トンネルの手前で左の側道に分かれ、坂を上ります。交差点を左折すると川越市方面、右折すると入間市方面に向かいます。
- 奥富から国道16号・狭山台方面へ
- 国道16号から北側の奥富地区は、車道が片側1車線です。
- 国道16号との交差
- 上の図は、東京狭山線と国道16号の交差点を表したものです。狭山台方面から国道16号を利用するときは、左折・直進帯がそれぞれ1車線、右折帯が2車線になりますので、注意して走行してください。